

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R2-18号)

令和2年10月16日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和2年10月12日、13日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

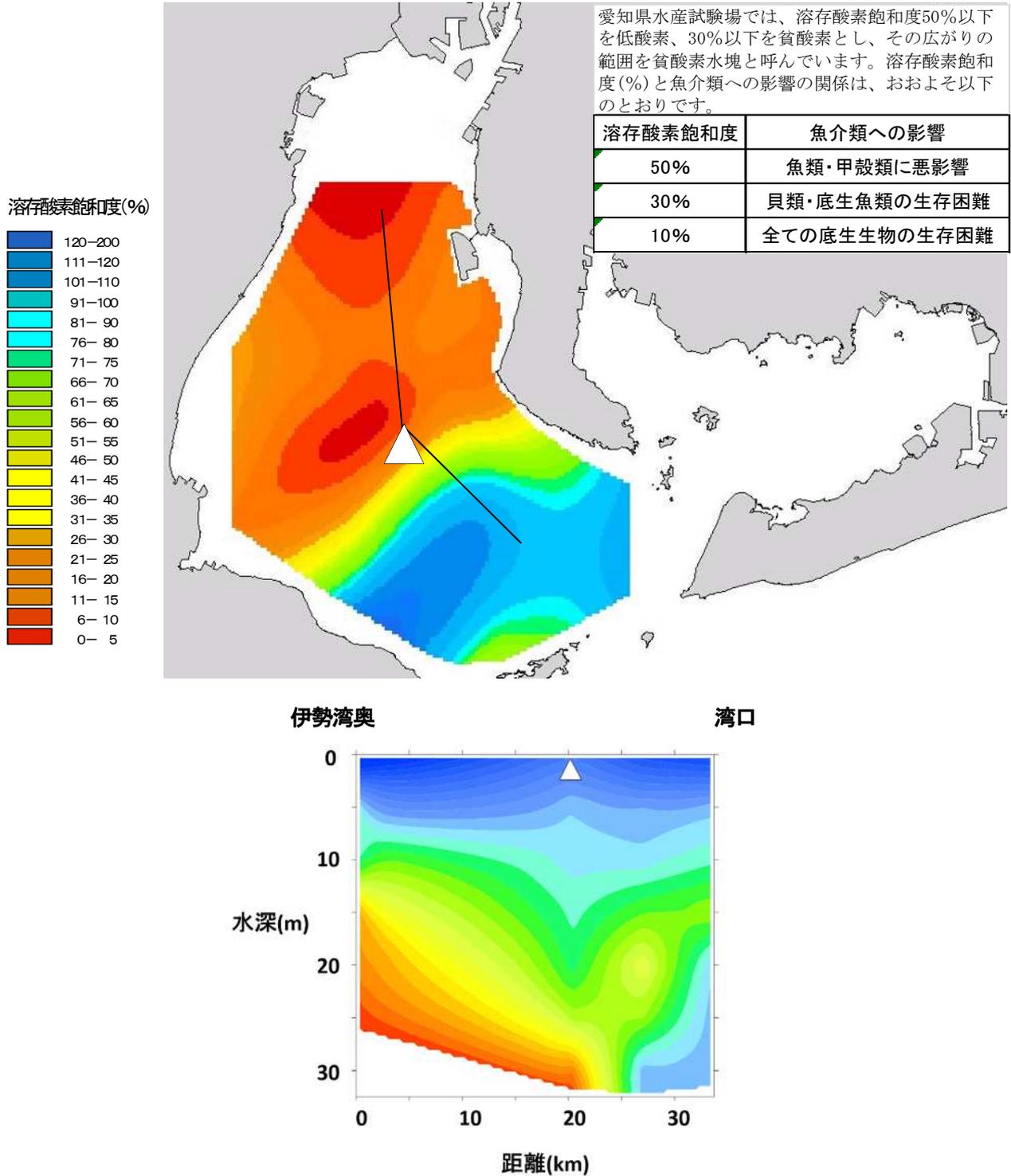


図1 伊勢湾（10月12日、13日）底層の溶存酸素飽和度の分布（上図）及び上図直線部分の鉛直分布（下図）（愛知県「海幸丸」調査）

## 伊勢湾

10月12日、13日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾奥部及び湾央部の広い範囲で貧酸素水塊が確認されました。貧酸素水塊の規模は前回と同程度でした。

湾奥側では台風由来の降雨による塩分格差の影響等により、海水の上下混合は起きにくく、貧酸素水塊の解消にはまだ時間がかかると考えられます。湾口側では外海由来の水が底層に侵入しやすくなりつつあり、貧酸素水塊は徐々に縮小の方向に向かうと考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	22.1~24.0	21.0~30.9
底層	22.7~24.1	31.0~33.5

## 三河湾

10月23日頃に更新予定です(海況等により更新日が変更になることがあります)。

## 参 考

前回調査時の底層の溶存酸素状況(図3)

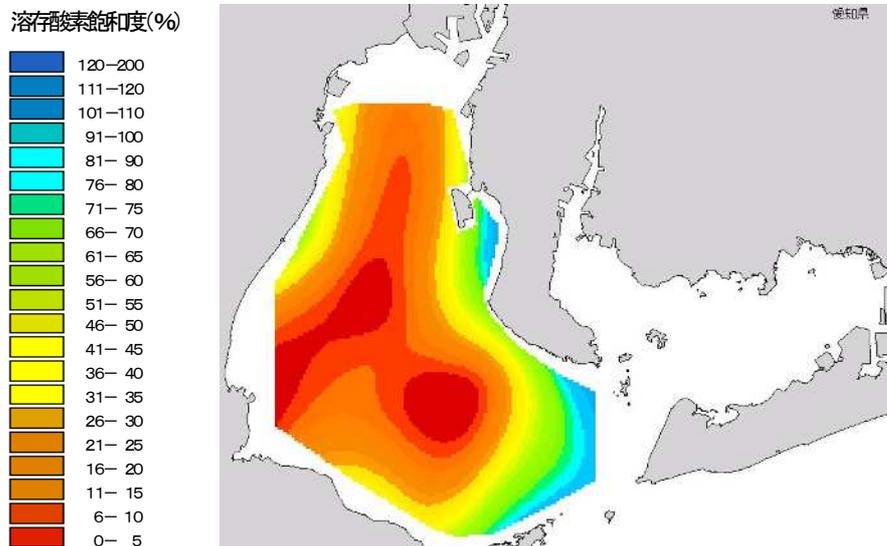


図3 令和2年10月1日(伊勢湾)